

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1105	(H.24)No.	1105
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農地・水保全管理支払交付金事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	関森 弘康	

会計区分	事業コード	326501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	農地・水保全管理支払交付金事業
項	農業費	(小事業名)
目	農業基盤整備費	農地・水保全管理支払交付金事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	5	計画的な集落環境整備
	重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
地域に於いて農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るため、地域ぐるみでの効果の高い共同活動と、施設の長寿命化のための向上活動の自発的な継続を目指す。
事業内容
共同活動への支援～一定のまとまりを持った地域において、農業者だけでなく(地域住民等が参画して社会的共通資本である農地・農業用水等の資源を、将来にわたり適切に保全し、質的向上を図る活動組織を支援する。 向上活動への支援～老朽化が進む農地周りの農業用排水路・農道などの施設の長寿命化のための補修、更新等を行う組織を支援する。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 共同活動支援交付金 事業負担金 1,750千円 9地区(200.6ha) 向上活動支援交付金 事業負担金 391千円 2地区(37.32ha) 旅費 3千円 需用費 86千円 	<ul style="list-style-type: none"> 共同活動支援交付金 事業負担金 1,728千円 向上活動支援交付金 事業負担金 391千円 旅費 34千円 需用費 67千円

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
市内10地区の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。	市内10地区の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。	市内10地区の農地・水・環境の良好な保全と質的向上を図るための共同活動・向上活動に対して支援を行う。

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	2,232千円	2,220千円	2,220千円	2,220千円	2,220千円
内訳(千円)					
国・県支出金	85	100	100	100	100
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 2,147	2,120	2,120	2,120	2,120
人工数					
職員	0.14人	0.15人	0.15人	0.15人	0.15人
臨時職員等	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人	0.01人
概算人件費	(0千円) 1,095千円	1,172千円	1,172千円	1,172千円	1,172千円
+ 総事業費	(0千円) 3,327千円	3,392千円	3,392千円	3,392千円	3,392千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
水田や水田畦畔を活用した景観作物の植栽が行われ、また農地、農業用施設、地域の農村環境の保全を図ることができた。	地域の農村環境の保全と向上に寄与しており、引き続き実施する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	水田等に景観作物を植栽するなど、農村環境の保全・整備に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	農業者のみならず、地域住民や地域団体が協働して事業に取り組んでいる。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

〔選択肢〕 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 第2次名張市農業マスタープラン
当交付金を活用した地域での農地、農業用施設、農村環境を守る活動が活発に実施されているため現行どおり継続していく必要がある。	